



S1 ステージ1 成型不要

S1M ステージ1 成型タイプ

夜間の標準装置

S1とS1MはBHTが20秒以下の場合に治療の第1段階に用います。成型不要なS1は最適な装着感を提供し、成型可能なS1Mは保持力を最大限に高めます。

S2 ステージ2 成型不要

S2M ステージ2 成型タイプ

昼間の標準装置

S2とS2MはBHTが30秒以上になってから第2段階の治療に用います。成型不要のS2は最適な装着感を提供し、成型可能なS2Mは保持力を最大限に高めます。

S3 ステージ3 成型不要

BHTが40秒以上で導入。

S3はBHTが40秒以上になってから第3段階の治療に用います。成型不要のS3は鼻呼吸を獲得した患者に最適な装着感と保持力を提供します。

補助装置



TMJBDS® Myolay™

理想的な顎関係に位置付け、顎関節を除圧するためのコンポジット築造法です。

TMD

昼夜継続的に顎関節の除圧を必要とする患者用の成型可能な装置です。

進行期の装置

- ・ Gelb スプリント
- ・ Farrar スプリント
- ・ Myosa® TMD 装置

関節包内の顎関節変性が進行した症例に用います。

詳しい情報はMRCコースにご参加ください。

Myosa® TG

成型可能 単層構造 最高の快適性

カスタマイズ可能

TG SOFT VERSION

断面図(左)、装置(右)

Myosa®は顎関節症の症状を示さない歯ぎしりの患者に最適な装置として設計されています。柔軟な単層の装置で、口のサイズにかかわらず快適にフィットし、睡眠時の口腔周囲の筋緊張の軽減を助けます。容易に成型可能なTGは、夜間のみならず、昼間の歯ぎしりが問題ならば、日中の装着も望めます。

Myosa® TGH

成型可能 二層構造 最適なフィット感

カスタマイズ可能

TGH HARD VERSION

断面図(左)装置(右)

Myosa® TGHは、最適な保持力を提供する二重成型技術とよ

位や前方位で成型して用いることもできます。夜間のみを使用 備診断にも使用できます。

装置は昼間1時間と就寝中に使用します。